



第129号

レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

令和元年9月1日
発行
一般財団法人 稚内市体育協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

稚内市体育協会は令和元年10月より 稚内市スポーツ協会へ改称します

【ご挨拶】

一般財団法人 稚内市体育協会 会長 岡谷 繁勝



本会は、昭和34年(1959年)稚内市体育協会として創立以来、60年にわたってスポーツの普及振興並びに青少年の健全育成に努めてまいりました。

その間、昭和59年に「財団法人」として法人化され、平成23年には公益法人制度改革によって現在の「一般財団法人稚内市体育協会」と名称を変更してきました。

創立当時の「体育」という言葉は、身体教育を含む広義的な解釈が一般的であり、「スポーツ」はその中の一領域と考えられてきましたが、現在「スポーツ」は競技をするだけでなく、見るスポーツ、支えるスポーツ等スポーツとの関わり方も大きく変わってきており、健康維持のための運動やニュースポーツなどを含め、「スポーツ」には体育や身体教育の概念を含むものと認識されています。

多様化する人々のスポーツに対するニーズや社会情勢を鑑み、令和元年10月1日より本会の名称を「一般財団法人稚内市スポーツ協会」へと変更し、より一層市民のスポーツ振興に取り組んでまいります。

全国大会出場 のお知らせ

稚内水泳少年団に所属している山崎将くん(稚内中学校2年生)が7月7日に江別市の北海道立野幌総合運動公園総合体育館プールで開催された「2019JSCA 北海道ブロック夏季選手権水泳競技大会兼第40回JSCA ブロック対抗水泳競技大会北海道ブロック選考会」において100m背泳ぎの部で第4位に入賞し、大会規定により10月12日~13日に静岡県浜松市総合水泳場ToBiOで開催される「第40回JSCA ブロック対抗水泳競技大会」に出場することが決まりました。

山崎くんは姉の影響で水泳をはじめ今年で10年目。練習は週に4回水夢館で泳ぐ他、ジムのトレーニングやランニングで体を鍛え、初の全国大会出場が決まりました。

【山崎くんのコメント】

予選会では思うようなタイムを出すことができませんでした。本番では自己タイムを更新できるように、練習に取り組んでいきたいと思ひます。

皆さんに良い結果が報告できるように頑張りますので、応援よろしくお祈いします。



稚内スワローズ男子チームが 全国大会出場!!

稚内スワローズバレーボール少年団男子チームが6月22日~23日に旭川市リアルター夢りんご体育館で開かれた「第39回全日本バレーボール小学生大会北海道大会」で見事優勝し、全国大会の切符を勝ち取りました。

全国大会は8月6日~9日に神奈川県川崎市のとどろきアリーナ他、全6会場で行われ、稚内スワローズは予選リーグ1日目、大田区総合体育館で鳥取県代表の伯仙ファルコンズに0-2、石川県代表の小松クラブに0-2、予選リーグ2日目は所沢市民体育館で、兵庫県代表の夢クラブに0-2、千葉県代表の丸山VCBに0-2で敗れ、予選リーグ4戦4敗となり惜しくも決勝トーナメント進出はなりませんでした。

【稚内スワローズバレーボールスポーツ少年団 男子監督 相澤直之さんのコメント】

稚内勢初の全国大会出場ということで、対戦相手のレベルや大会の雰囲気、6か所ある会場までの移動手段、気温36度の猛暑など、何もわからない不安の中で、「いかに普段通りに全力で楽しんで試合ができるか」が課題でした。

結果は4戦全敗でしたが、全ての試合が「あと少し」で勝てるゲームでした。そして、その「あと少し」が全国で勝つ難しさだと感じました。極度の緊張により試合を楽しめなかったことが一番の原因だと思いますが、選手自身はもちろんのこと、チームにとってすごくいい経験になったと思ひます。この経験を、バレーボールに限らず今後の人生に活かしてほしいです。

11月に行われる少年団大会で全道優勝し、3月下旬に行われる全国大会出場を目指し、また練習に励んでいきたいと思ひます。たくさんの応援のおかげで、素晴らしい経験ができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



稚内ジュニアチャレンジクラブ受講者募集

稚内市体育協会では市内の子ども達にスポーツを楽しむ機会を提供し、スポーツへの興味・関心を向上させることを目的に今年度もジュニアチャレンジクラブを開講します。



- 主催 ● 一般財団法人稚内市体育協会
- 期間 ● 9月28日～2月22日 毎週土曜日 計15回
- 対象 ● 小学1年生～3年生の児童 30名
- 時間 ● 午前10時～11時
- 会場 ● 稚内市緑体育館、水夢館 他
- 種目 ● ダンス、バスケットボール、フットサル、バドミントン 他
- 募集期間 ● 令和元年9月3日(火)～令和元年9月13日(金)
募集期間内に定員を超えた場合は抽選とします。
- 申込方法 ● 電話、FAX、メール

【問い合わせ先】一般財団法人稚内市体育協会事務局 (☎28-1111) まで

詳しくは稚内市体育協会ホームページ (www.wakkanai-sports.or.jp) や学校から配られるチラシをご覧ください。

合宿の里わっかない

スポーツの振興と地域の活性化を図る目的で発足した、稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会も10年目を迎えました。

今年度も8月までに道内外から野球・バスケットボール・サッカー・フットサル・バレーボール・スキーなど多くの団体が合宿に訪れました。

今年度、初めて稚内で合宿を実施した「駒澤大学付属苫小牧高校野球部」の佐々木孝介監督は「稚内の気候は涼しいので選手の食事も落ちない。また、来年も稚内で合宿をしたい」と話していました。

8月3日の「みなと南極まつり」には札幌東商業高校、岩見沢緑陵高校、中標津高校、札幌西陵高校の女子バレーボール部の4チームが「南極踊り」に参加し、最北の夏と市民との交流を楽しんでいました。

また、多くの団体が練習のオフを利用して、飲食店で昼食をとった後、お土産店で買い物する姿も見られました。

今後は、1月に札幌月寒高校野球部、3月に千葉大学バスケットボール部、大阪産業大学バスケットボール部、北海学園大学卓球部などが合宿に訪れる予定です。



旭川大学高校女子バレー部



関東学院大学バスケットボール部



駒大苫小牧高校野球部



江戸川大学バスケットボール部



北照高校サッカー部

友好都市スポーツ交流派遣事業延期のお知らせ

8月7日～12日の日程で予定をしていました、日本最南端の友好都市沖縄県石垣市とのスポーツ交流派遣事業(今年度は軟式野球)は、台風の影響のため12月に延期をいたしました。

事業報告はレッツスポーツ第130号(令和2年3月発行)にて掲載いたします。

自然の家から主催事業のお知らせ

●わんぱくチャレンジ秋「小さい秋見つけよう」

- 期 日：9月21日(土) 9:30～15:00
- 場 所：稚内市少年自然の家
- 対 象：小学校1年生から4年生まで50人
- 参加費：550円
- 内 容：野菜収穫体験 他

※詳しくは学校から配られるチラシをご覧ください。



昨年の様子

われらスポーツ家族の輪



48 か 葛 さい 西 とも 智 かず 和 さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「粥川 大さん」から紹介のあった「葛西 智和さん一家」です。

■父・智和(ともかず) 小学校時代に卓球を習い、中学校時代はバレーボール、高校では軟式野球と色々な球技を体験してきました。今は娘の大会の応援、息子の練習のお手伝いに参加し、子供達の成長を見守っています。

■母・真紀(まき) 小学校・中学校とバレーボールをしてきました。今も現役でママさんバレーをしています。今年も子ども達の応援のため、忙しく休部しております。

■子ども・千尋(ちひろ) 顔を出し、お手伝いしています。

■子ども・千尋(ちひろ) 小学校3年生からスワローズバレーボール少年団でバレーを始め、4年間ほとんど休まずに練習に続きました。中学校でもバレー部に所属し3年間真面目に練習しました。

今は大谷高校で日々の厳しい練習に必死に取り組んでいます。目標は全道大会で勝つことです。コートに入ってからプレーできる様、練習を頑張っていきたいです。

■子ども・虎太郎(こたろう) 姉の影響で小学校3年生からスワローズバレーボール少年団に入団しました。

4年生の時、初めて試合でポロ負けし、悔し涙を流していました。今では北海道の代表として全国大会に出場するまで成長しました。

今後の目標は全道大会で優勝し『北海道の1位を取る!!』ことです。

■智和さんからのコメント 日々の子供達の頑張りをを見ていて、私達も元気をもらっています。

スポーツを通して、礼儀や挨拶、仲間の大切さなどを学ばせていただきました。

周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも自分達の目標に向かって頑張っていきたいと思います。